



ゴウンジ

PORTFOLIO

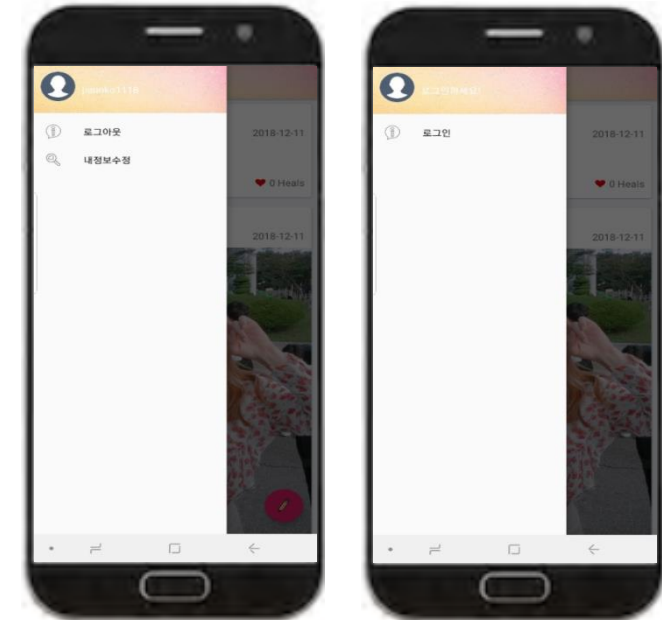


Android studioを利用した疎通 Application (1/3)

- ✓ Project使用言語及び開発 tool
java, xml, Android studio
- ✓ Project目的
snsを具現して 真、文章アップロード、意見、共感、チャット可能
- ✓ Projectを通じて学んだこと
Android studioを通じて実際のアップル製作を実装によってapp開発言語に対する理解及び早い適用が可能
- ✓ Project開発及び作成期間
2018.08 ~ 2018.12

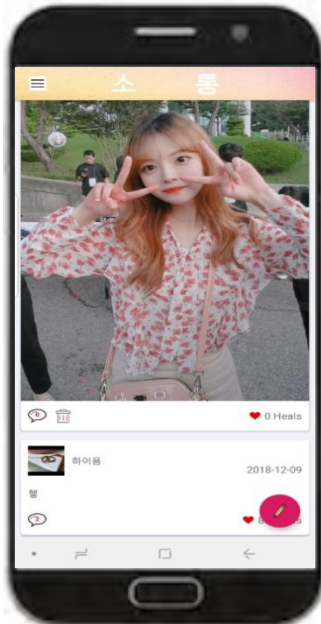
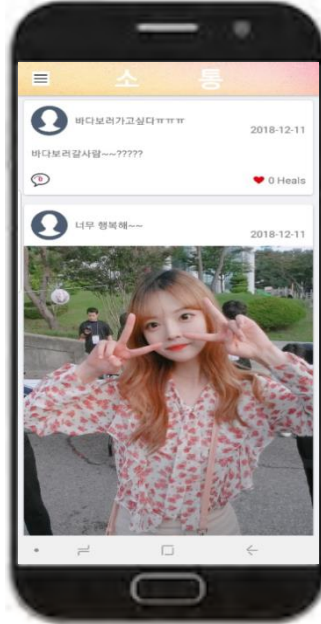


- Firebase連動
入力したe-mail、PWがデータベースに保存される
- e-mail、PW誤入力時に Toast メッセージを表示



- 上段メニュー (Login前-> Login後)
Login前: 私の情報修正と作文Iconが見えない
Login後: 私の情報修正と作文Iconが見える

Android studioを利用した疎通 Application(2/3)



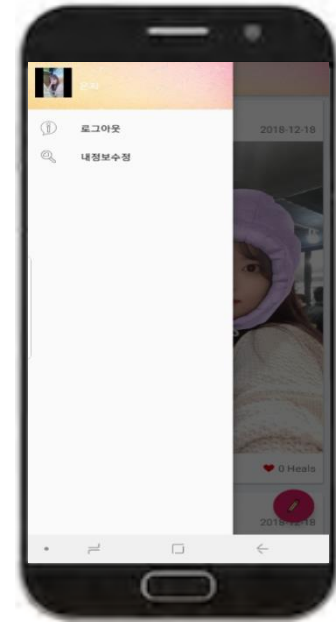
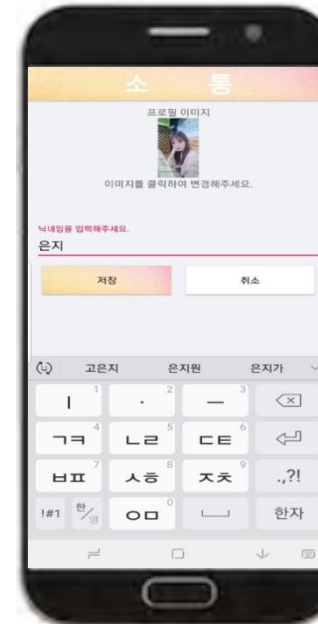
• 上段メニュー (Login前-> Login後)

Login前:

- 作文Icon、削除Iconが見えない

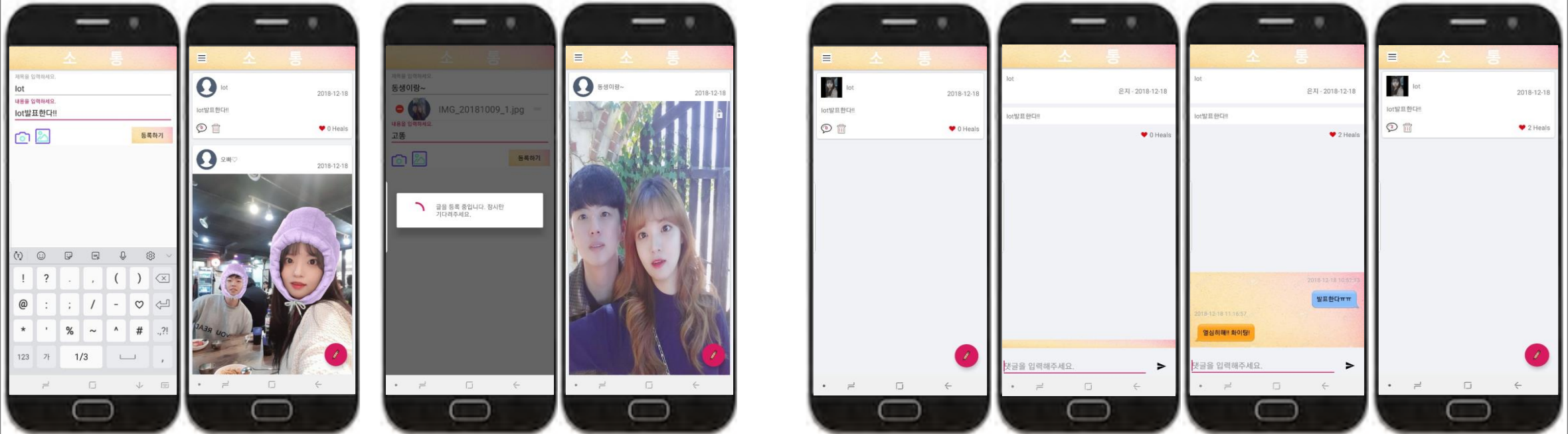
Login後:

- 作文Icon、削除Iconが見える
- ゴミ箱のIcon: 自分が書いた文だけに見える
- ツールチップ: リプライの数が入力される
- Hearticon: ユーザーたちがハートを押した回数が入力される
- 上段左側のメニューIconクリック時: Login有無と私の情報、nickname、写真が見られる
- 下段の右にある書き方アイコン: 掲示物(文、写真)掲載
- Scroll View使用: 最近書き込んだ文が上に来るように設定



- login後 私の情報修正Iconを利用してprofile写真、nicknamesを設定及び変更することができる。
- 保存をクリックするとToastメッセージ "Profile Profile Update中です。少々お待ちください。" 表示
- 設定完了後、Toastメッセージ "正常に修正されました。" 表示
- 修正された内容はFirebase Databaseに保存される。

Android studioを利用した疎通 Application(3/3)



- 作文Iconクリック後
 - 写真添付なしで作成可能
 - 写真を添付して作成可能
- ギャラリーから写真持って来ることができる
- カメラで写真を撮ってすぐその写真を持つてくることができる
- Toastメッセージお知らせ

- 文の題目クリック
 - リプライ入力可能
 - リプライの数が数字で表示される
 - Hearticonクリック時Hearticon中に数が増える
 - リプライ作成者の確認が可能
 - 私が作成したリプライは右側(青色)に、他の人が書いたリプライは左側(オレンジ色)に表示される
 - リプライ削除可能。

- java

- ✓ Project目的

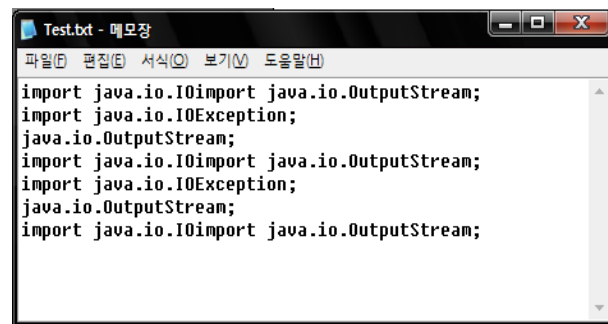
Java言語を利用してTextファイルをBWT
アルゴリズムとHuffman アルゴリズムを
通じて圧縮ファイル生成および圧縮解除が
可能

- ✓ Projectを通じて学んだこと

- 全般的なjava構造について学習
- ファイル圧縮及び解除のためのソースコードを追加的に学習

- ✓ Project開発及び作成期間

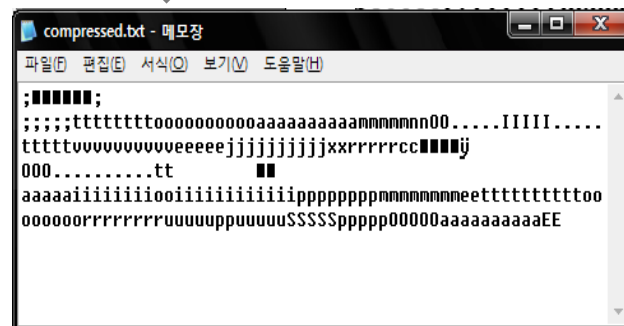
2017.03 ~ 2017.06



壓縮



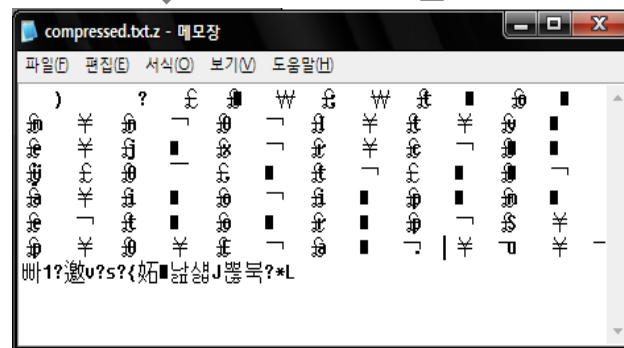
圧縮解除



壓縮



壓縮解除



- Text.txt原本

- BZIP2

- BWT アルゴリズムをベースとした標準圧縮方法
- テキストファイルを高い圧縮効率で速く圧縮

- Huffman Coding

- ## - Huffmanコードアルゴリズム

現れる頻度の高いデータには少ないビット数を
割当てして、現れる頻度の低いデータには多くの
ビット数を割り当てるアルゴリズム

ミニゲーム製作 (1/2)

✓ Project使用言語

C++

✓ Project目的

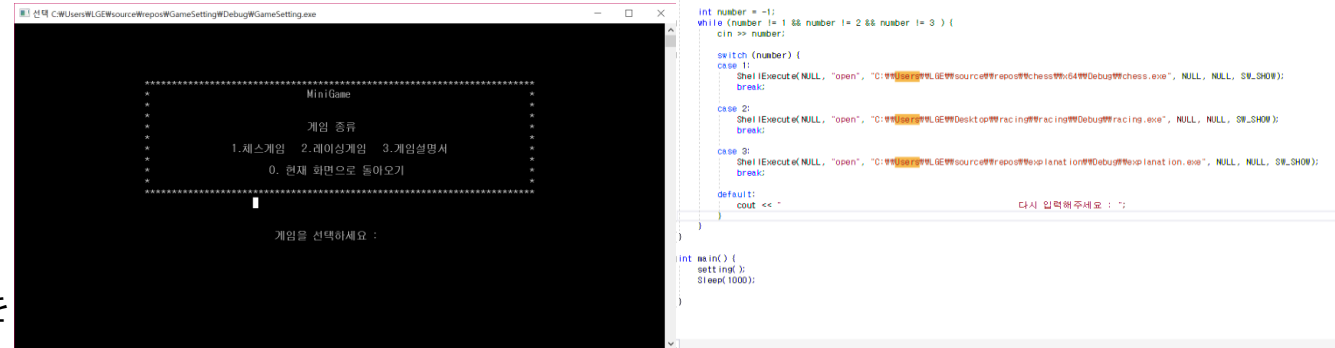
C++言語でメイン画面、ゲームの説明書、ゲームを具現していろいろなゲームが動作できるように。ミニゲームを製作する。

✓ Projectを通じて学んだこと

- C++構造について学習
- 実行ファイルを統合して一つのプロジェクトで具現できる方法について学習

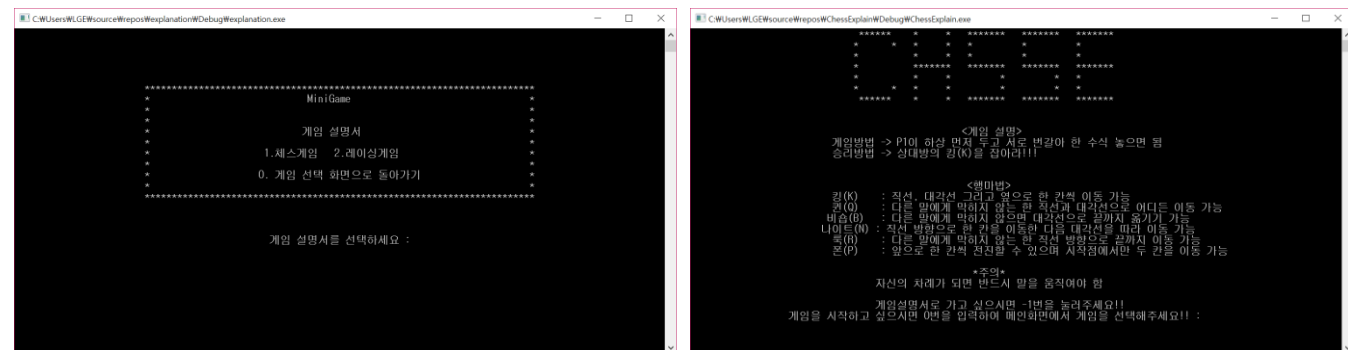
✓ Project開発及び作成期間

2018.08 ~ 2018.12



• 메인画面

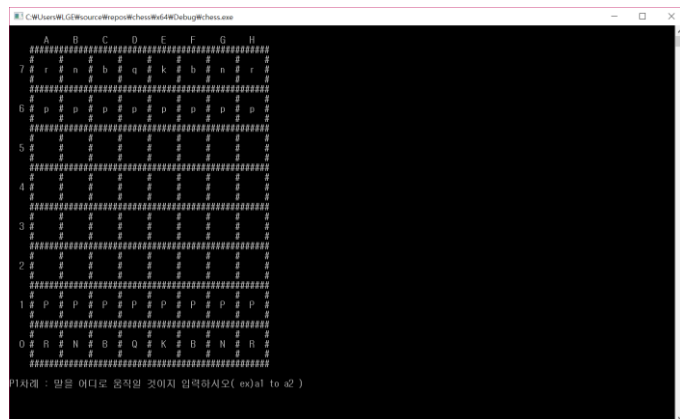
- chess게임、racing게임、게우소의説明書を実行ファイルに作り
- chess게임、racing게임、게우소의説明書を入力すると、希望するゲームorゲーム説明書が出る



• 게우소의説明書

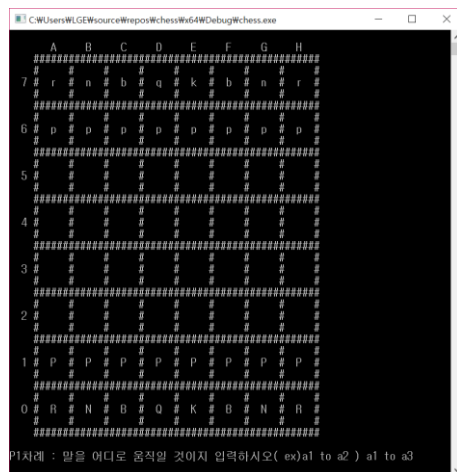
- chess게임、racing게ーの中で希望する番号を入力すると入力したゲームの説明書が出る
- 0番を押すと、メイン画面に戻る

ミニゲーム製作 (2/2)

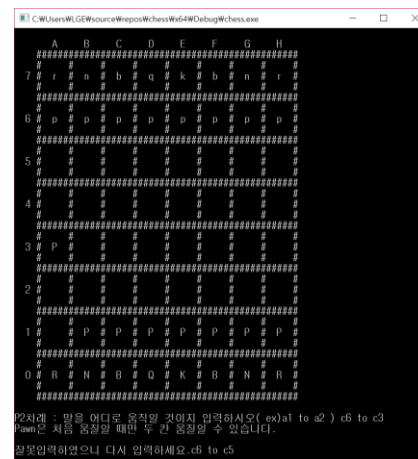
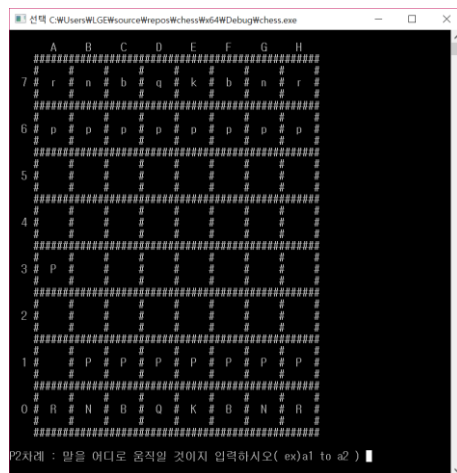


- 媒介変数と言葉の名前とプレイヤーの種類(1、2)を受け取っている生成子を利用してオブジェクトのフィールド初期化
- 媒介変数で馬のアドレス値を受け取る生成者を利用してオブジェクトのフィールド初期化
- チェス板の設定とオブジェクトを生成し、チェス板の言葉にアドレス値を保存
- プレイヤーがルールに沿って馬の動きを入力しているか確認
- 馬が動く時、馬が正しい場所に移ったかどうかと規則に従って馬が動いたかを確認した後、馬の移動
- プレイヤー1は大文字、プレイヤー2は小文字に区分
- プレイヤー1、2が交互にゲーム進行
- 0番を押すと、メイン画面に戻る

< 正常の入力 >



< errorの入力 >



- 言葉を規則に合わないように入力した場合
-> 「間違えて入力したので、再度入力してください」というメッセージを送る

履歴書・自己紹介書 自動生成プログラム (1/3)

✓ project使用言語及び開発tool

LINUX(Ubuntu), php, html, MySQL

✓ Project目的

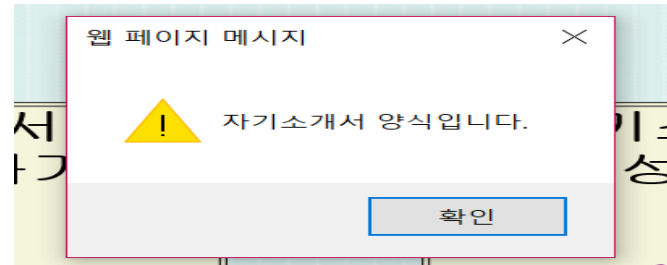
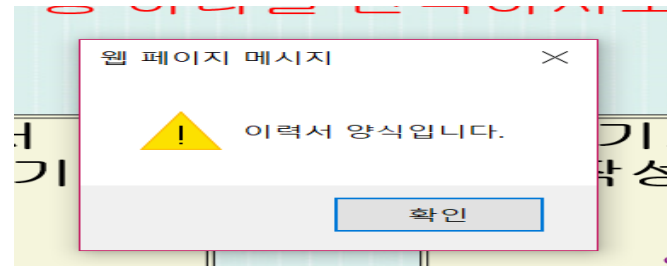
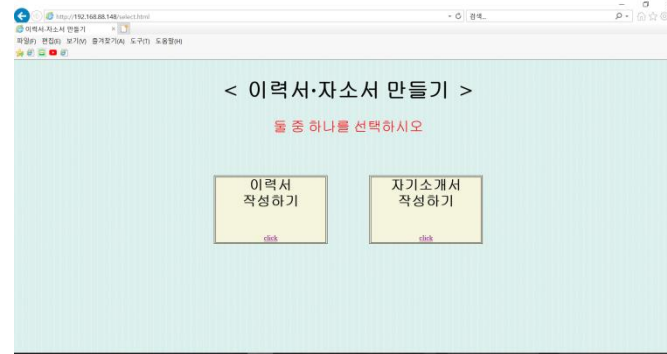
履歴書と自所書を入力する欄に入力すれば、強いて履歴書、自所書の枠組みを作らなくても履歴書と自所書が自動的に生成

✓ Projectを通じて学んだこと

リナックスコマンドとリナックスでウェブの作り方、JavaScriptを利用した画面表示、phpとhtml言語、そして入力した値に対するDB連動について分かる

✓ Project開発及び作成期間

2017.08 ~ 2017.12



• 履歴書と自己紹介書をそれぞれ作成可能

- 履歴書のclickを押すとresume.htmlウィンドウに移動
- 自訴書のclickを押すとself.htmlウィンドウに移動

• 履歴書作成画面に移動する前に、ジャワスクリプトを利用して確認画面を表示する

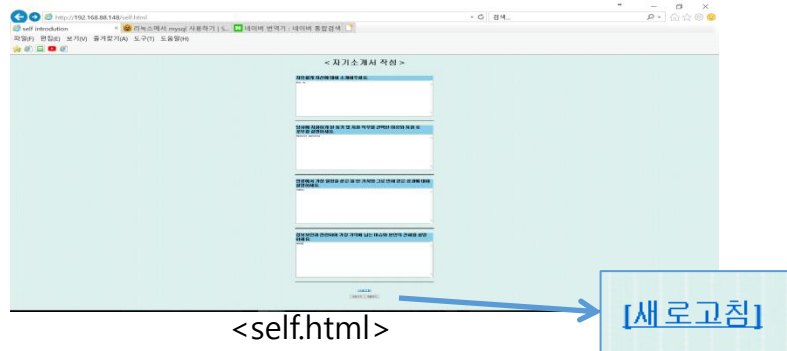
• 自己紹介書の作成画面に移る前にjava scriptを利用して確認画面を表示する

- 履歴書作成(resume.html)画面で'提出する'を押すと使用者が入力した値がすべて履歴書(resume1.php)の画面に移動
- 使用者がresume.htmlに入力した情報が一つの履歴書形式(resume1.php)に入力される
- ジャバスクリプトを利用して[새로고침]を押すと初期化される

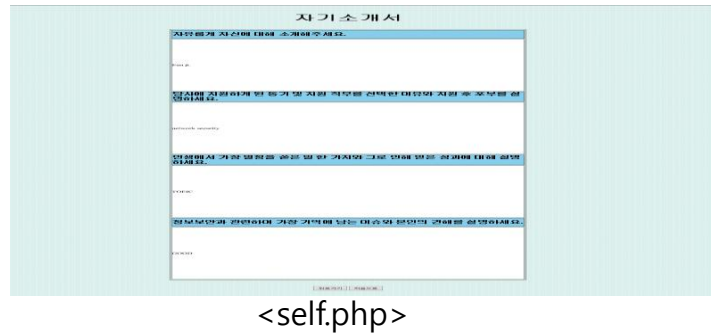
- resume1.phpの情報がデータベースに保存される
-> DB連動

<database>

履歴書・自己紹介書 自動生成プログラム (3/3)



- 自己紹介書の作成(self.html)画面で'提出する'ことを押せば、ユーザーが入力した価格は、履歴書(self1.php)の画面に移動
- 使用者がself.htmlに入力した情報が一つの履歴書形式(self1.php)に入力される
- ジャバスクリプトを利用して[새로고침]を押すと初期化される



- self1.phpの情報がデータベースに保存される
-> DB連動



Client-Server Networking Program

✓ project 使用言語

C

✓ Project 目的

TCP/IP プログラミングに対する理解とsocket関数を活用して、serverとclient間の疎通方式を具現して学習

✓ Projectを通じて学んだこと

socket具現の実装方式、socket関数について知り、それによるserver とclient とのsocket 通信によるデータ配信方式について知るようになった

✓ Project 開発及び作成期間

2018.03 ~ 2018.06

```
//socket()
SOCKET sock = socket(AF_INET, SOCK_STREAM, 0);
if (sock == INVALID_SOCKET) err_quit("socket()");

//bind()
SOCKADDR_IN serveraddr;
serveraddr.sin_family = AF_INET;
serveraddr.sin_addr.s_addr = htonl(INADDR_ANY);
serveraddr.sin_port = htons(SERVERPORT);
retval = bind(sock, (SOCKADDR*)&serveraddr, sizeof(serveraddr));
if (retval == SOCKET_ERROR) err_quit("bind()");

//listen()
retval = listen(sock, SOMAXCONN);
if (retval == SOCKET_ERROR) err_quit("listen()");

//accept()
sockaddr_in clientaddr;
client_sock = accept(listen_sock, (SOCKADDR*)&clientaddr, &addr_len);
if (client_sock == INVALID_SOCKET) err_display("accept()");
break;

//send()
retval = send(client_sock, buf, sizeof(buf), 0);
Sleep(500);
if (retval == SOCKET_ERROR) {
    err_display("send()");
    break;
}

//connect()
SOCKADDR_IN serveraddr;
serveraddr.sin_family = AF_INET;
serveraddr.sin_addr.s_addr = inet_addr(SERVERIP);
serveraddr.sin_port = htons(SERVERPORT);
retval = connect(sock, (SOCKADDR*)&serveraddr, sizeof(serveraddr));
if (retval == SOCKET_ERROR) err_quit("connect()");

//recv()
retval = recv(sock, buf, BUFFER_SIZE, 0);
if (retval == SOCKET_ERROR) {
    err_display("recv()");
    break;
}
```

1. SOCKET 구조체, socket 함수

2. bind() 함수

3. listen() 함수

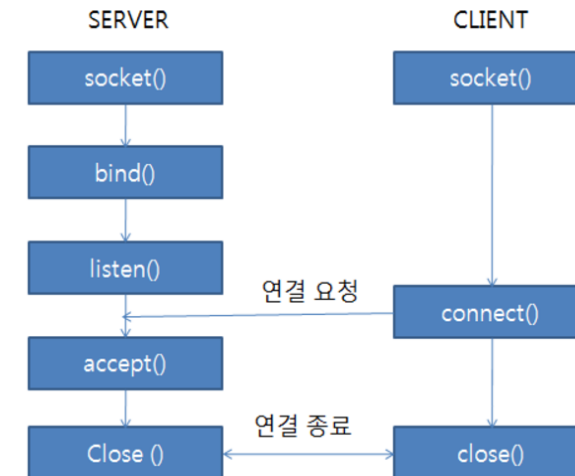
4. accept() 함수

5. send() 함수

6. connect() 함수

7. recv() 함수

〈各艦首の役割〉



〈サーバー側画面〉

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Thu Jun 21 00:42:36 2018
Thu Jun 21 00:42:37 2018
Thu Jun 21 00:42:38 2018
Thu Jun 21 00:42:39 2018
Thu Jun 21 00:42:40 2018
Thu Jun 21 00:42:41 2018
Thu Jun 21 00:42:42 2018
Thu Jun 21 00:42:43 2018
Thu Jun 21 00:42:44 2018
Thu Jun 21 00:42:45 2018
Thu Jun 21 00:42:46 2018
Thu Jun 21 00:42:47 2018
Thu Jun 21 00:42:48 2018
```

〈クライアント側の画面〉

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:36 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:36 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:37 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:38 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:39 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:40 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:41 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:42 2018
Time information from server is Thu Jun 21 00:43:43 2018
```

バージョン管理を活用した積累security kernel Patch確保及びSECaaS構築

✓ 大会名

NET Challenge Camp Season 4

✓ Project 目的

ネットワークの形態、OSの種類、使用される
Application などに依存性なく活用可能で、
中央サーバなしに各設備間の情報伝達可能
-> 脱中央化

✓ Projectを通じて学んだこと

- Raspberry Piを利用した小規模ネットワーク環境の構築
- Powershell Script 開発
- Linux 内の動作可能なShell Script 開発

✓ Project 開発及び作成期間

2017.07 ~ 2017.11

✓ 研究費用 + 賞金

300 + 500 = 800万ウォン



제 2017-019 호

상 장

은 상 백석대학교 (지도교수 : 이승화)
Bits
이주영, 박성진, 안종민, 고은지

위는 NET 챌린지 캠프 시즌4 챌린지
리그에서 우수한 성적을 거두었으므로
이 상장을 수여합니다.

2017년 11월 28일

경기도경제과학진흥원
원 장 한 의 념

II. 개발, 운영, 내용, 및, 평가

1. 개발 수행 현황 및 중간 결과물

가. 하드웨어 부분

수행 현황	중간 산출물
<ul style="list-style-type: none"> - 하드웨어와 클라우드를 이용한 초기 소규모 네트워크를 구성하였다. - 각 각의 단말기 마다 Debian 계열의 Raspbian OS와 IP 할당을 통해 기존 네트워크 세팅 및 내부 통신이 가능하도록 구축하였다. 	<p><그림 10> 소규모 네트워크 논리 구성도</p> <p><그림 11> 라즈베리 파이를 이용한 소규모 네트워크 구성</p>
<ul style="list-style-type: none"> - CentOS 계열의 서버에 Git 서비스를 중앙 서버 역할을 하기 위하여 특 환경에서 구축되는 GitLab을 설치 및 운영하도록 하였다. 	<p><그림 12> 중앙 서버 내 GitLab 설치 및 운영</p>

<표 2> 하드웨어 부분 개발 수행 현황

나. 소프트웨어 부분

수행 현황	중간 산출물
<ul style="list-style-type: none"> - Application Upgrade 및 적용함으로써 취약점 보완 	<p>MySQL 5.5 버전의 취약점 (Remote Authentication Bypass, CVE-2012-2122)을 5.7버전으로 업데이트함으로써 보완 적용</p>
<ul style="list-style-type: none"> - Source File를 이용한 Compile & Update 적용 	<p>Bash 4.3 버전의 취약점 (Shellshock, CVE-2014-7169)을 4.4 버전의 소스코드를 직접 컴파일하여 시스템 내 적용함으로써 검증 완료</p>
<ul style="list-style-type: none"> - Windows OS 내 누적 Security Patch 적용 	<p>Microsoft사에서 지원하는 Windows OS의 누적 OS 패치와 누적 보안 패치를 직접 적용함으로써 검증 완료</p>
<ul style="list-style-type: none"> - Cloud 내 개발 지원 	<p>Git 서비스가 제공하는 버전 관리를 이용함으로써 작업 내역 비교와 개발 버전 관리를 지원할 수 있음</p>
<ul style="list-style-type: none"> - Client 간 상호 정보 공유 및 신뢰성 검사 	<p>Client 간 정보 공유가 가능하고 공유된 정보의 Hash값과 사용자 서명을 확인함으로써 신뢰성 검증 완료</p>

<표 3> 소프트웨어 부분 개발 수행 현황

Arduinoを利用したSmart CPR

✓ 大会名

第6回 K-Hackathon

✓ Project 目的

CPR機能を提供するハードウェアを構成するとともに。
リアルタイムの状況と現在の位置をボタン一つで救急
隊員に知らせるArduinoとApplication生成

✓ Projectを通じて学んだこと

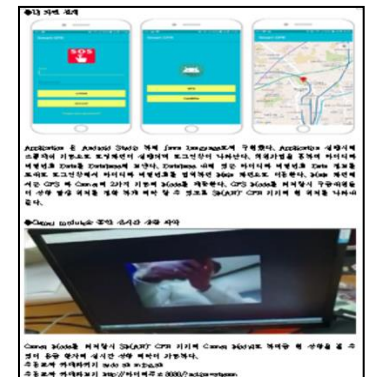
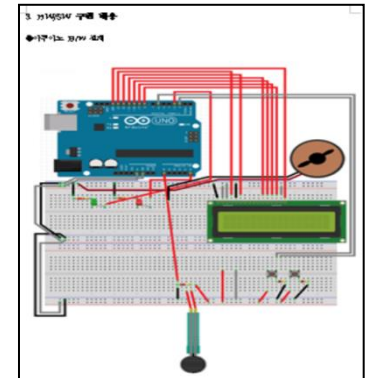
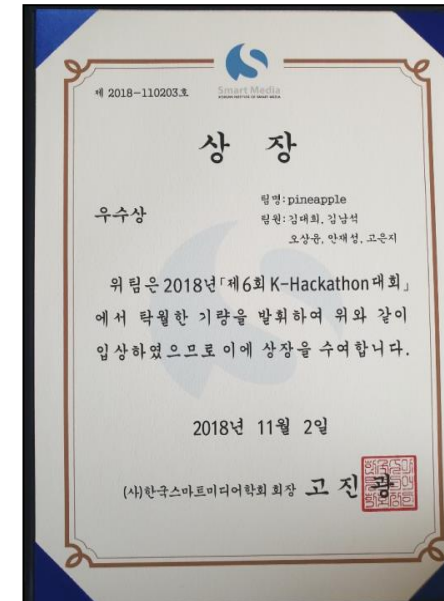
- Arduinoの構造とセンサーの作動、そしてその
センサーが動作するためのコードを実装
- Android Studioを利用してApplication を生成

✓ Project 開発及び作成期間

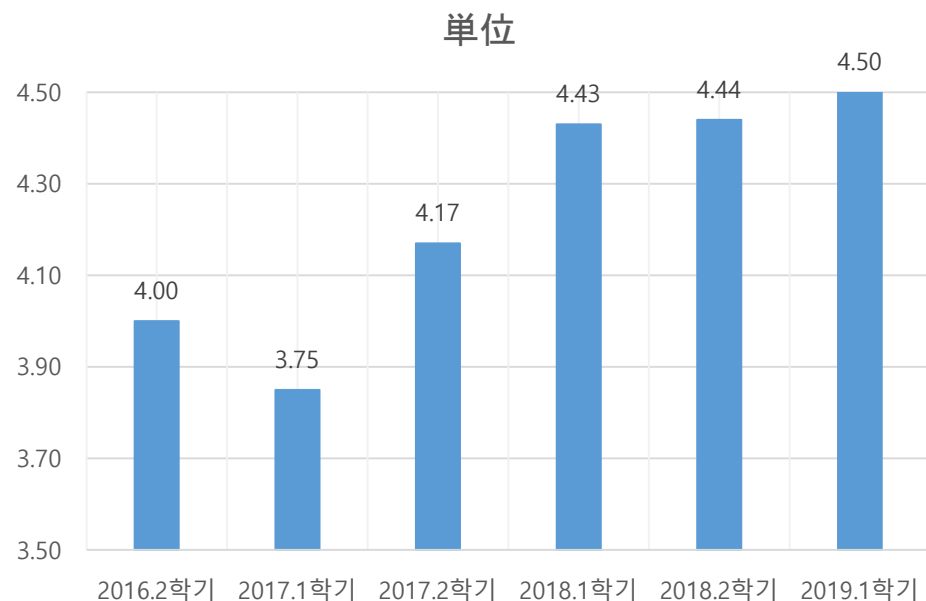
2018.03 ~ 2018.10

✓ 研究費用 + 賞金

50 + 150 = 200万ウォン



成績



성적 증명서



성 적 증 명 서

제 2019-57967 호
2019.08.12 12:30

학번 K201610098

입학연도 2016.03.04

학종 학부 110101

복수전공 다중전공

성명	고은기	생년월일	1997년 11월 18일	
출입일자		학위명		
전공	정보보호학전공	학위등록번호		
다중전공		부전공		

출처특성	교선	교필	전공1					취득학점	평균평점	백분율
학점	28	28	66					121	4.07/4.60	96.10

2016학년도 1학기

교필 알스기의 원리와 설계 2.0 B+

교필 C언어프로그래밍 3.0 C

전공1 이산수학 3.0 A+

교필 에뮬레이터 1.0 A+

교필 대학영어1 1.0 F

교필 컴퓨터구조의 이해 2.0 C

교선 컴퓨터구조의 이해 2.0 C

교선 전도탐색과 최적화 2.0 A+

교필 대학생활과 진로 0.0 F

교선 대학영어1 2.0 A+

취득학점 : 18

평점평균 : 3.41 백분율 : 87.60

석차 : 47/144

2016학년도 2학기

교필 구약성경의 이해 1.0 B+

교필 대학영어 1.0 F

전공1 데이터베이스이론 및 실습 3.0 B+

전공1 운영체제론 3.0 A

교필 기록교과사 1.0 B+

전공1 정보보호개론 3.0 A

교선 대학영어(보통) 2.0 A

교선 정보통신과 국제대내 2.0 A

교선 영화속의 철학 2.0 A+

취득학점 : 18

평점평균 : 4.0 백분율 : 94.30

석차 : 9/130

2017학년도 1학기

전공1 JAVA프로그래밍 3.0 B+

전공1 암호수학 3.0 B+

전공1 자료구조론 3.0 A

전공1 컴퓨터구조론 3.0 B+

교필 생활영어1(A) 2.0 A

교선 독일어1 2.0 B+

교선 제이시몬스와의 이해 2.0 A+

교선 대학영어 1.0 F

취득학점 : 19

평점평균 : 3.76 백분율 : 91.40

석차 : 26/123

2017학년도 2학기

교필 생활영어2(A) 2.0 A

교선 신약성경에서 배우는 지혜 1.0 A+

전공1 암호알고리즘 및 프로그램 3.0 B+

전공1 유닉스시스템 3.0 A+

교선 커피와 바디스타 2.0 A+

교선 대학영어 1.0 F

교선 사상의 심리학 2.0 A+

교선 Tea & Sonnelier 2.0 B+

전공1 전자상거래보안 2.0 A+

취득학점 : 19

평점평균 : 4.17 백분율 : 98.20

석차 : 10/112

2018학년도 1학기

전공1 알고리즘 3.0 A+

전공1 창의융합소프트웨어 2.0 A

전공1 데이터론 및 실습 3.0 A+

전공1 정보보안전문가특론 3.0 A+

교필 기록교과지와 윤리 1.0 A+

교필 대학영어 1.0 F

교선 대학인문서 2.0 A+

취득학점 : 16

평점평균 : 4.43 백분율 : 99.20

석차 : 4/102

2018학년도 2학기

전공1 융합정보보안 3.0 A+

전공1 C++프로그래밍 3.0 A+

교필 대학영어 1.0 F

교선 인간심리와 행동 2.0 A+

교선 과학과 철학의 만남 2.0 A+

전공1 정보보안디지털지 3.0 A+

전공1 IoT보안프로그래밍 3.0 A+

교필 기록교과제전 1.0 B+

취득학점 : 18

평점평균 : 4.44 백분율 : 99.30

석차 : 4/100

2019학년도 1학기

교필 대학영어 1.0 F

전공1 분할정복 시스템보안 3.0 A+

교선 IT트렌드의 이해 2.0 A+

교선 빅데이터와 세상읽기 2.0 A+

교선 환경과 기술 2.0 A+

전공1 파이썬보안프로그래밍 3.0 A+

교필 삶과 직업의 가치 1.0 A+

취득학점 : 14

평점평균 : 4.5 백분율 : 100.00

석차 : 1/96

** 이 하 여 백 **

위의 사실을 증명 합니다.

2019년 9월 23일

백 석 대 학 교 총

재인정보보호계 제16조 제1항 제1호에 근거하여 정보주체의 동의를 받아 재증명서를 발급합니다.

* 성적등급 및 평점 : A+=4.6, A0=4.0, B+=3.6, B0=3.0, C+=2.6, C0=2.0, D+=1.6, D0=1.0, F=Pass



백석대학교 (구 천안대학교)

奨学金受領(成績優秀奨学金、教授推薦奨学金中心)

一時	奨学名
2016.1学期	勉学奨学金(4等級)
2016.2学期	(株)グローバル教育院
2016.2学期	教授学習(学業奨励金)
2017.1学期	成績優秀奨学金(上位10%)
2017.2学期	成績優秀奨学金(上位15%)
2018.1学期	宣教奨学金
2018.1学期	成績優秀奨学金(上位10%)
2018.1学期	教授推薦奨学金
2018.2学期	教授推薦奨学金(メンタリング)
2018.2学期	成績優秀奨学金(上位5%)
2018.2学期	教授推薦奨学金
2019.1学期	教授推薦奨学金
2019.1学期	成績優秀奨学金(上位5%)
2019.2学期	成績優秀奨学金(首席)

1Page / 3Page



장학금 수혜 확인서

성명 : 고은지
생년월일 : 1997년 11월 18일
학과(부) : ICT학부
학번 : 20161098
학년 : 4학년

장학금 수혜 여부

년도	학기	장학종류	장학금
2016	1학기	면학(4등급)	800,000
2016	1학기	국가장학금유형1	337,500
2016	1학기	국가장학금유형2	850,000
2016	2학기	(주)글로벌교육원	300,000
2016	2학기	교수학술(학업장려금)	200,000
2016	2학기	국가장학금유형2	400,000
2016	2학기	국가장학금유형1	337,500
2016	2학기	국가장학금유형2(추가)	1,480,000
2017	1학기	국가2유형(대체)	1,200,000
2017	1학기	국가장학금유형1	337,500

위의 사실을 증명합니다.

2019년 9월 23일

백석대학교 총장


개인정보보호법 제16조 제1항 제2호에 근거하여 정보주체의 동의를 받아 제공명서를 발급합니다.

장학금 수혜 확인서

성명 : 고은지

생년월일 : 1997년 11월 18일

학과(부) : ICT학부

학번 : 20161098

학년 : 4학년

장학금 수혜 여부

년도	학기	장학종류	장학금
2017	1학기	성적우수장학C	1,872,000
2017	2학기	국가장학금유형1	337,500
2017	2학기	성적우수장학D	538,000
2018	1학기	선교(담임목사)	500,000
2018	1학기	성적우수장학C	1,254,000
2018	1학기	BU포인트(학업장려금)	100,000
2018	1학기	교수추천장학금	1,000,000
2018	2학기	교수추천(멘토링)	500,000
2018	2학기	BU포인트(학업장려금)	200,000
2018	2학기	성적우수장학B	1,872,000

위의 사실을 증명합니다.

2019년 9월 23일

백석대학교 총장



개인정보보호법 제15조 제1항 제1호에 근거하여 정보주체의 동의를 받아 제공명서를 발급합니다.

백석대학교 (구 전안대학교)

장학금 수혜 확인서

성명 : 고은지

생년월일 : 1997년 11월 18일

학과(부) : ICT학부

학번 : 20161098

학년 : 4학년

장학금 수혜 여부

년도	학기	장학종류	장학금
2018	2학기	교수추천장학금	500,000
2018	2학기	비교과교육(학업장려금)	200,000
2019	1학기	BU포인트(학업장려금)	400,000
2019	1학기	교수추천장학금	500,000
2019	1학기	성적우수장학B	1,872,000
2019	2학기	성적우수장학(수석)	4,180,000

위의 사실을 증명합니다.

2019년 9월 23일

백석대학교 총장



개인정보보호법 제15조 제1항 제1호에 근거하여 정보주체의 동의를 받아 제공명서를 발급합니다.

백석대학교 (구 전안대학교)